

# 建設環境常任委員会

9 議案 可決  
1 請願 採択 1 請願 不採択

道路・橋りよりの建設や管理、上下水道事業、環境、商工業、農業、観光、防災、市民生活に関することなどの議案等を審査しています。

行田市公共下水道緑町ポンプ場建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定について

**問** 本工事は市内事業者ではできないものなのか。

**答** 緑町ポンプ場の設備は大規模であるため、相応の技術を有した事業者でないと難しいものと考えている。

平成30年度行田市都市計画行田市下水道事業費特別会計予算

**問** 下水道に接続しない世帯があるために使用料収入が上がるのではないのか。接続してもらったための対策は。

**答** 下水道普及促進活動として職員による戸別訪問や、はがきの送付を実施している。

また、下水道に接続するための排水設備改造資金貸付金も前年度と同額の3件分を予算措置している。今後も接続につながるような方法を検討していきたい。

平成30年度行田市水道事業会計予算

**問** 今後も営業収入が減少し続けた場合、どのような影響が出るかと考えているのか。

**答** 水道事業は全国的にも料金収入が上がっていない状況にあり、国からもアセットマネジメントを実施し、中長期の経営戦略を策定するよう要請がきている。

今後はポンプ設備の省エネ化等による経費削減や近隣自治体との広域化、また、水道料金の改定も視野に入れて検討していかなければ、将来の水道事業の継続は困難な状況であると考えている。



審査風景

平成30年度行田市一般会計予算

○市内循環バス

**問** 乗降調査の実施目的は。

**答** 停留所ごとの乗降人数を把握し、次期運行計画に反映させるための調査で、主に利用が少ない停留所の廃止や運行経路の変更を考えている。

○デマンドタクシー

**問** 市外まで利用したいという利用者の声があるが、その対応は。

**答** デマンドタクシーは市内循環バスを補完する目的で導入したものであるため、利用は市内の移動に限っている。

市内の指定乗降場所から先は他の公共交通機関を利用してもらいたいと考えている。

○コミュニケーション事業助成金

**問** 申請できる備品に制約等はあるのか。

**答** 自治総合センターの整備基準で判断されるが、地域のコミュニティ活動に寄与するものであれば認められる。

○産業団地整備事業

**問** 埼玉県の事業進行予定は把握しているか。

**答** 埼玉県企業局としては、平成30年度に用地買収を実施するほか、環境調査及び実施設計等を行う予定である。

○忍城おもてなし甲冑隊

**問** 委託料が大幅に減額されているが、活動内容はこれまでとどのように変わるのか。

**答** 平成30年度以降は人数を縮小しての活動となる。また、毎週末の忍城でのおもてなし活動も見直す必要があり、市の主要なイベントのみの出演とする予定である。

○バーベキュー試行調査

**問** 古代蓮の里でのバーベキュー試行調査に必要な施設整備とは、具体的にどのようなものか。

**答** バーベキューエリアを囲うネットフェンスや出入りのためのゲート、炭捨て場の設置を予定している。

○出水対策工事

**問** エリア内の飲酒も認めるのか。

**答** 現時点では飲酒に制限を

設ける考えはない。利用条件については、アンケート調査等により課題を整理し、事業化に向けて取り組んでいく。

**問** においによりロウバイなどの花の香りが楽しめるようになるが、どう考えているか。

**答** 試行調査は期間を限定して行うよう考えているが、においの問題等も踏まえて場所の検討を行う。



古代蓮の里

○歴史的街路整備事業

**問** 平成30年度の工事内容は。

**答** 八幡通りのうち、北側の未整備箇所210メートルに、石畳風舗装とし型側溝の布設替えを実施する。

○出水対策工事

**問** 西新町の出水対策工事は平成30年度をもって全体のうち何メートルが完了するのか。

**答** 総延長205メートルのうち135メートルの工事が完了する。